

一般社団法人 日本臨床スポーツ医学会

2021 年度第 3 回理事会議事録

開催日時： 2022 年 11 月 11 日（金） 15：00 より 17：00

開催場所： ロイトン札幌 20F パールホール AB
(北海道札幌市中央区北 1 条西 11 丁目)

出席理事（五十音順）：

赤間 高雄 大森 豪 奥脇 透 勝川 史憲 武田 友孝
田島 文博 帖佐 悦男 津下 一代 土屋 明弘 鳥居 俊
藤谷 博人 牧田 茂 松田 貴雄 松本 秀男 山澤 文裕
山下 敏彦 吉矢 晋一

出席監事： 原 邦夫

議事録作成者： 松本 秀男

議長： 山澤 文裕

上記のとおり出席があり、本理事会は適法に成立したので、山澤文裕は議長となり開催する旨を宣した。

議案及び決議事項は以下のとおりである。

議事の経過の要領及びその結果

(1) 議長選任

理事長（代表理事）松本 秀男は、開会に当たり、議長として理事 山澤 文裕を指名したところ、同人は直ちに議長就任を承諾した。

(2) 定足数の確認

議長は本日の出席が理事 17 名であり、理事総数 23 名中 17 名の出席を得て、定款 35 条第 1 項の「理事の過半数が出席」していることにより理事会が有効に成立したことを報告した。

理事長および副理事長は 2021 年度の業務執行報告を行った。

議長の指名により理事 山下 敏彦は、第 33 回日本臨床スポーツ医学会学術集会会長として挨拶し、翌日より開催の学術集会の準備状況について報告した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

審議事項

第1号議案 2021年度 事業報告及び学会員数

議長は、2021年度事業報告及び学会員数の内容を報告した。ついで、議長が本議案の承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

第2号議案 2022年度 事業計画

議長は、2022年度事業計画の内容を説明した。学術集会が3年ぶりに現地での開催となることなどが報告された。ついで、議長が本議案の承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

第3号議案 2021年度収支報告

議長の指名により財務委員会 理事 吉矢 晋一は、収支報告書、貸借対照表等の内容を報告した。続いて、監事 原 邦夫は、監事 永富 良一と会計に関する書類を顧問税理士 石原 嘉久及び事務局立ち会いのもと綿密に確認し、適正に処理されていることを認めた旨を報告した。ついで、議長が本議案の承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

第4号議案 2022年度予算案

議長の指名により財務委員会委員長 理事 吉矢 晋一は、2022年度予算案の内容を説明した。引き続き会員管理システム構築費として減価償却費が計上されていること、および新たに研究倫理委員会の予算が100万円計上されたこと等が説明された。ついで、議長が本議案の承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

また、財務委員会委員長 理事 吉矢 晋一より、2023年10月より消費税のインボイス制度が導入されることについて説明があり、適格請求書発行事業者に登録することを、満場異議なく承認可決した。

第5号議案 第36回学術集会会長について

議長は、第36回学術集会会長の選出について意見を求めたところ、理事 津下 一代が推挙され、同人の意思を確認し同意を得た。ついで、議長が本議案の承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。議長の指名により理事 津下 一代は挨拶した。

第6号議案 定款への事業の追加について

議長は、第4条 事業 への「スポーツにおけるアンチ・ドーピング活動の推進と関連団体への連携」の追加、および第9条の文章の変更について提案したところ、満場異議なく承認可決した。定時総会にて承認を頂くこととする。

各委員会審議・報告事項

総務委員会

医学研究の利益相反（COI）管理に関する指針（改定案 2022）について

倫理・COI 小委員会委員長 理事 津下 一代は、前回の理事会で提示した改定案を修正した COI 管理に関する指針、指針の細則を提案したところ、満場異議なく承認可決した。

財務委員会

2021 年度活動報告

財務委員会委員長 理事 吉矢 晋一は、2021 年度の活動について報告した。今後は過度の支出オーバーとならない収支均衡予算を基本としていく必要があること等が提案され、承認された。

学術委員会

2021 年度活動報告及び 2022 年度活動予定

学術委員会委員長 理事 鳥居 俊は、健康スポーツ部会および競技スポーツ部会の活動報告及び活動予定を報告した。公開シンポジウムが競技スポーツ部会の東京 2020 大会小委員会の担当により、4 月にハイブリッド形式で開催されたこと、および書籍「百寿時代の運動・スポーツのトリセツ」が健康スポーツ部会のサステナブル小委員会作成にて刊行されたことを報告した。予算は各部会 150 万円ずつとする。

編集委員会

1. 投稿規定・執筆規定改定について

編集委員会委員長 理事 勝川 史憲は、投稿規定・執筆規定および学会誌の COI 申告開示様式の改定案を提案したところ、満場異議なく承認可決した。総会にて承認を頂くこととする。

2. 学会誌投稿状況について

編集委員会委員長 理事 勝川 史憲は、2019 年度、2020 年度、およびオンライン投稿システム導入後の 2021 年度の投稿総数と査読状況について報告した。オンライン投稿システムでは、査読がスムーズに進められていることを報告した。

3. 2021 年度学会賞について

編集委員会委員長 理事 勝川 史憲は、2021 年度学会賞選出の選考過程の説明を述べ、学会誌 30 巻 1 号～3 号に掲載された 77 編から優秀論文を 3 編選出した旨を報告した。

資格審査委員会

1. 准会員資格審査結果

資格審査委員会委員長 理事 藤谷 博人は、2022年4月20日から2022年9月30日の期間で准会員資格審査の対象となった190件について報告した。所持資格としては理学療法士が一番多く、全員合格であったことが報告された。

2. 准会員から正会員への資格申請 審査結果について

資格審査委員会委員長 理事 藤谷 博人は、8月に准会員から正会員への申請が4名あったことを報告し、確認した。早稲田大学 細川由梨 准会員、新潟医療福祉大学 江玉睦明 准会員、早稲田大学 田口素子 准会員、筑波大学 中田由夫 准会員について資格審査委員全員から承認を受けたため、理事へ意見を求めた所、満場一致で承認を得た。

研究倫理委員会

2021年度活動報告

研究倫理委員会委員長 理事 牧田 茂は、文部科学省ならびに厚生労働省、経済産業省により発出された、『人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 ガイダンス』一部改定により、病院・診療所等（学術研究機関以外）が行う観察研究（既存試料・情報のオプトアウト利用）についての従来通りに実施可能である場合が下記の2つであることを報告した。

- 1) 研究の成果が広く共有・活用されていくこと、不特定多数の患者に対してより優れた医療サービスを提供できるようになること等により、公衆衛生の向上に特に資するものである。
- 2) 本人転居など有効な連絡先を保有していない場合や、同意を取得するための時間的余裕や費用等が当該研究の遂行に支障を及ぼすおそれがある。

オリンピック・パラリンピック総括委員会

2021年度活動報告

オリンピック・パラリンピック総括委員会委員長 理事 赤間 高雄は、2021年度の活動について報告した。東京2020大会への参加調査をWebアンケートにて行い、「会員の東京2020大会参加状況調査」、「東京2020大会の実績や知見をもとにして、本学会の活性化につながる提案」、および「国際標準との違いが顕在化した我が国の臨床スポーツ医学的課題の現状整理について」、以上について学会誌に詳細な報告を行うことと、学会ホームページに概要を掲載することを報告した。

広報委員会

2021年度活動報告

総務委員会委員長 理事 山澤 文裕は、島田 和典 理事（広報委員会委員長）の代理として、2021年度の活動について報告した。会員専用サイトの運用状況および今後の予定、メールアドレス登録促進の方策、および学会ホームページの活性化について報告した。

国際委員会

2021年度活動報告

国際委員会委員長 理事 松本 秀男は、2021年度の活動について報告した。今回の学術集会に合わせて米国からのトラベリングフェローが来日していること、AMSSMのCarly Day先生に講演を頂くこととなっていること、および韓国とのトラベリングフェローについても来年から再開する方向で進めていることを報告した。

教育研修委員会

2021年度活動報告

教育研修委員会委員長 理事 大森 豪は、2021年度の活動について報告した。教育研修システム策定への2次調査の結果により、学会ホームページにスポーツ現場や施設の情報の掲載の準備を行っていくことを報告した。

その他の報告事項

第33回学術集会発表者の入会状況の件

議長は、第33回日本臨床スポーツ医学会学術集会発表者の入会状況について報告した。筆頭演者に関してはすべて入会していることが報告された。

第34回及び第35回学術集会の件

理事 勝川 史憲は、第34回学術集会を2023年11月11日（土）、12日（日）の2日間、パシフィコ横浜ノースにおいて開催する旨および準備状況について報告した。

続いて理事 大森 豪は、第35回学術集会を2024年11月16日（土）、17日（日）の2日間、朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターにおいて開催する旨を報告した。

次回の理事会日程の件

議長は、次回の理事会を2023年5月20日に行われる旨を述べた。

以上を以て、審議すべき予定につき全て了したので、議長は閉会を宣し、17時00分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し定款第36条第2項の規定により以下に記名押印する。

2022年11月11日

一般社団法人日本臨床スポーツ医学会

理事長	松本 秀男	代表印
議長 副理事長	山澤 文裕	⑩
監事	原 邦夫	⑩